

空港機能の提供を通じて空を支える

株主・投資家の皆様へ

AFC REPORT

2019年3月期 第2四半期
2018.4.01 » 2018.9.30



 空港施設株式会社

証券コード:8864

私たちの使命

空港を拠点とする活力ある民間企業として、空港に必要な施設と機能を創造し提供する役割を担い、航空の発展に貢献します。

企業理念

- 1 革新と創造を不断に生み、時代の変化と要請を先取して発展するとともに、企業価値を向上させること。
- 2 顧客に喜ばれ社会に認められる価値を常に提供し、頼られ信用される会社になること。
- 3 人を育て活かし、チャレンジと努力を奨励し、これに報いること。
- 4 市民社会の一員として、ルールを守り、公正を尊重すること。



CONTENTS

業績ハイライト	1
事業概況	3
TOPICS ～最新投資案件～	5
役員紹介	6

当誌に記載された業績見通し等の将来に関する記述は、当誌編集時点で当社が入手していた情報、及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績ハイライト

中期経営計画の完遂を目

2019年3月期第2四半期の事業環境、業績及び配当

株主・投資家の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。今年度の上期は6月の大阪府北部地震、7月の西日本豪雨、9月の台風21号及び北海道胆振東部地震により被災された皆様が多く、心よりお見舞い申し上げます。

さて、航空業界においては、引き続き国際線の旺盛な需要があるものの、台風21号による関西国際空港の被害や、北海道胆振東部地震の影響による新千歳空港の被害もあり、航空機の欠航が相次ぐなど、観光や貨物便等への影響が続いております。また、燃油費の増加等もあり、国内航空会社においては、コスト競争力を高める努力をしつつ、新鋭機材の導入や路線網の拡充、LCC事業の強化等の取り組みを続けている状況にあります。

このような事業環境のもと、当社グループの中期経

売上高

122億円

前年同期比 6.9%増

営業利益

22億円

前年同期比 4.2%増

指すとともに、次なるステップへ向けて邁進します。

営計画“Challenge to the next step”の最終年度である2019年3月期の第2四半期の業績は、東京国際空港の売上や地方空港の新規物件の稼働が堅調に推移したほか、カナダの子会社を連結対象に加えたこと等により、前年同期と比べ増収となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は増益となりました。

第2四半期配当につきましては期初予定通り7円とし、1株当たり年間配当は14円を予定しており、引き続き安定した株主還元を努めてまいります。

当期の取り組み

当社グループは、事業基盤である東京国際空港でのテナント入居を一層進めるとともに、

地方空港や空港外での事業領域の拡張に取り組んでまいりました。本年5月からは「羽田空港跡地第1ゾーン整備事業(第一期事業)」における先端産業拠点・クールジャパン発信拠点の整備・運営事業に参画しており、日本への玄関口である東京国際空港のポテンシャル向上に向けて取り組んでおります。また、訪日旅客の増大への対応の一つとして、本年6月末に取得及び賃貸を開始した京都のホテル5棟が、10月にオープンしており、当社の事業領域拡張の一翼を担っております。

今後の見通し

東京国際空港では、同空港の高まる役割に合わせ、これまでの知識と技能を活かし、顧客

ニーズに応えた既存施設のリノベーションに努めながら、乗員訓練施設や機内食工場等を設けるなど、スペースの再活用に取り組んでまいります。また、地方空港や海外においても、活発に航空関連施設の展開を行っており、今後も顧客である航空事業者のニーズに応える施設提供に取り組んでまいります。

当社グループは、これら一連の取り組みによって現中期経営計画の完遂を目指すとともに、次期中期経営計画における次なるステップへと着実につなげることで、企業価値及び株主価値の長期安定的な増大に努めてまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては、今後とも引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

経常利益

20億円

前年同期比 1.3%減

1株当たり第2四半期配当

7.0円

前年同期と同額

EBITDA+回収金

38億円

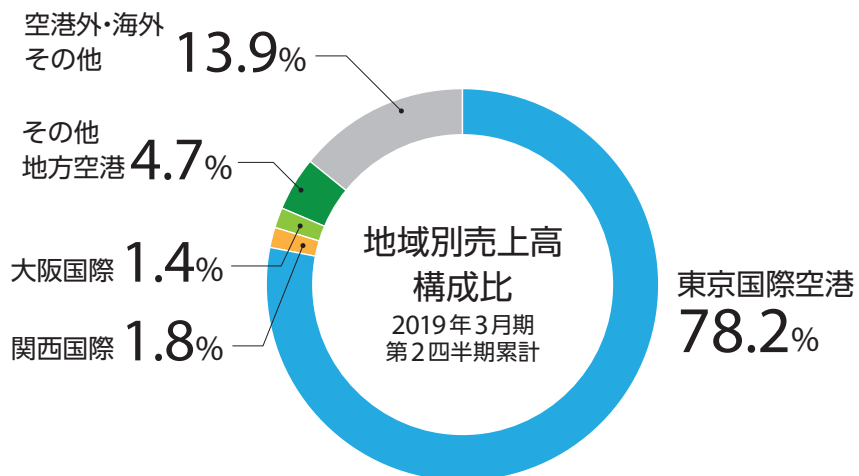
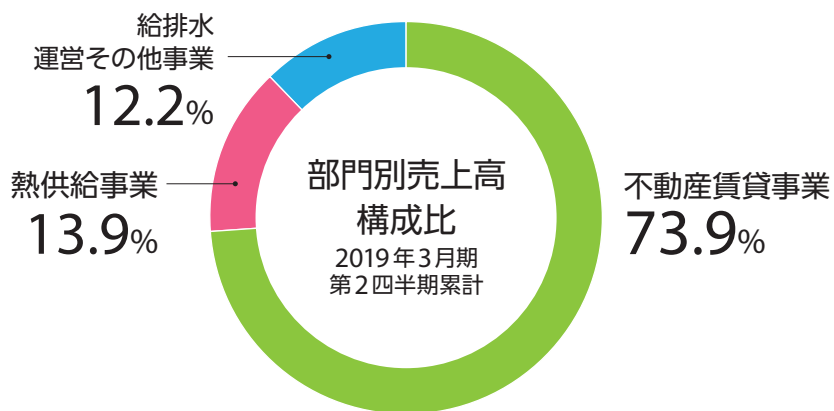
前年同期比 11.8%増

通期業績・配当見通し

売上高	23,690百万円 (前期比3.9%増)
営業利益	4,180百万円 (前期比1.9%増)
経常利益	3,850百万円 (前期比3.3%増)
年間配当金(予想)	14円 (第2四半期末7円、期末7円)

事業概況

当社ならではの事業ポートフォリオとして、空港及び空港周辺を中心とする不動産賃貸事業、空港インフラを支える熱供給事業、給排水運営その他事業を展開しています。



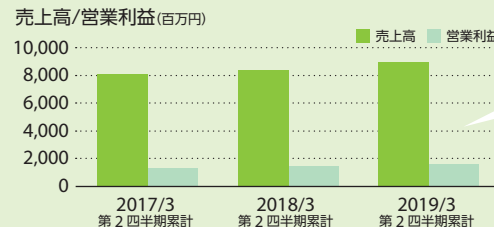
不動産賃貸事業

売上高 **90** 億円 (前年同期比 7.0% 増)
 2019年3月期 第2四半期累計



- **主要事業**
 国内外の空港、空港沿線等における多目的総合ビル、格納庫、整備工場、共同住宅、ホテル等の不動産賃貸
- **主要な会社**
 当社、AIRPORT FACILITIES ASIA PTE. LTD.
- **最近の主な設備投資** (2018年9月30日現在)
 仙台空港 第三小型機用格納庫
 鹿児島空港 シミュレーター棟
 新千歳空港 GSE車両用格納庫
 北九州空港 格納庫
 スカイレジデンス川崎大師
 京都ホテル
 カナダ・ラングレー空港 ヘリコプター整備施設

国内12空港分布マップ



東京国際空港での入居改善、地方空港や空港外での新規物件の稼働開始に加え、カナダの子会社を連結対象に含めたこと等から、増収増益となりました。



熱供給事業

売上高 **17** 億円 (前年同期比 2.1%増)
2019年3月期 第2四半期累計



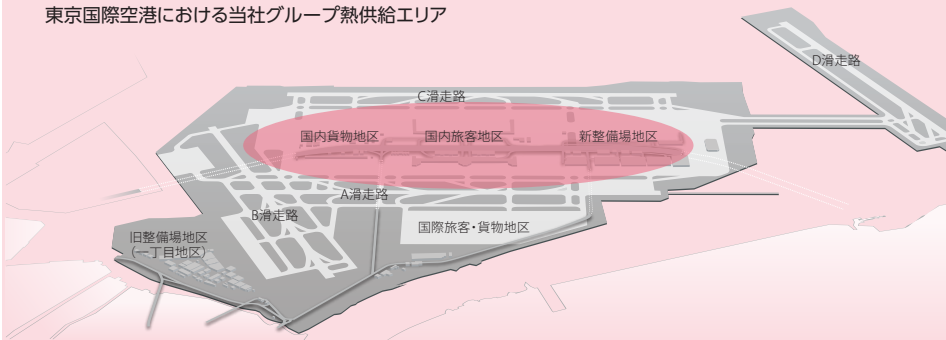
エネルギーセンター



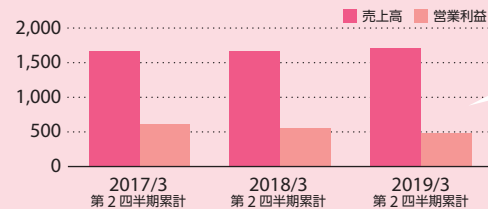
冷却水リサイクル装置

- **主要事業**
東京国際空港における冷房・暖房等の供給(地域冷暖房事業)
- **主要な会社**
東京空港冷暖房株式会社
- **最近の主な設備投資**(2018年9月30日現在)
ボイラー更新工事

東京国際空港における当社グループ熱供給エリア



売上高/営業利益(百万円)



夏季の猛暑に伴い東京国際空港沖合地区の地域冷暖房事業が堅調に推移したものの、燃料費の増加等により、増収減益となりました。

給排水運営 その他事業

売上高 **14** 億円 (前年同期比 12.4%増)
2019年3月期 第2四半期累計



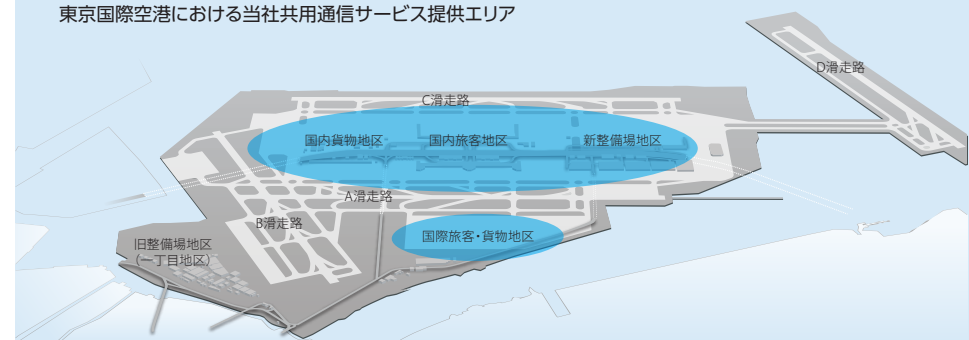
沖合展開地区給排水施設



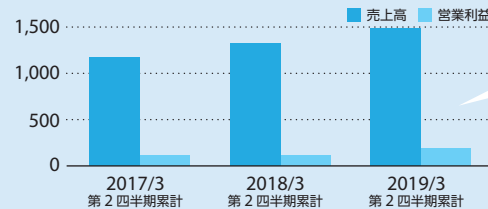
共用通信サーバー

- **主要事業**
東京国際空港及び新千歳空港における給排水運営事業、共用通信事業、太陽光発電事業
- **主要な会社**
当社
- **最近の主な設備投資**(2018年9月30日現在)
TRC物流ビルB棟屋根ソーラー発電所

東京国際空港における当社共用通信サービス提供エリア



売上高/営業利益(百万円)



東京国際空港の空港内各種工事への水供給の増加等による給排水の堅調な売上、大田区平和島の太陽光発電設備の順調な稼働等により、増収増益となりました。

京都において新たに取得したホテルが開業

中期経営計画における「現在の事業領域の拡張を目指す取り組み」の一環として、京都において新たに取得したホテルが、2018年10月15日に開業いたしました。

当社は、訪日外国人旅行者数の増大に伴う宿泊需要増加への対応として、従来の東京国際空港周辺に加え、国際観光需要の著しい京都でもホテルを賃貸し、事業領域のさらなる拡張を目指してまいります。

本ホテルは、株式会社グローバル・ホテルマネジメントへ賃貸し、同社及びアングホテルズ株式会社にて運営されております。

ロケーションマップ

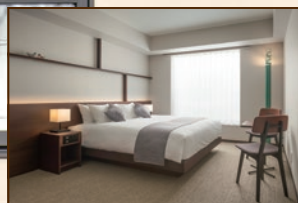


内観 ※客室数が多い順に掲載しております。

ENSO ANGO 麩屋町通II



ENSO ANGO 富小路通II



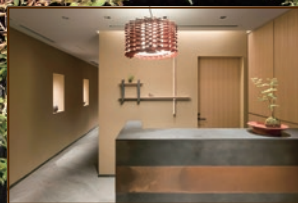
ENSO ANGO 富小路通I



ENSO ANGO 大和大路通I



ENSO ANGO 麩屋町通I



外観(ENSO ANGO 富小路通II)

内観photo by Tomooki Kengaku 外観photo by Satoshi Asakawa

開催日時

2019年4月12日(金)
14時～(17時終了予定)

場所

東京国際空港内

見学内容

東京国際空港内の当社施設を見学していただけます。

募集人員

株主様20名(株主様お一人につき同伴者1名様まで可)
※小学生以上の方よりご参加いただけます。

応募締切

2019年1月25日(金) 消印有効

当選者へのご案内

2019年2月8日(金) 発送予定
(集合場所等の詳細をお送りします。)

【応募資格】

2018年9月30日現在、株主の方

【応募方法】

はがきをご用意いただき、オモテ面には上記内容を、ウラ面には下記内容を記載のうえ、空港施設(株)総務部総務課「株主様 施設見学会」宛までお送りください。

1. 株主様のご氏名、性別、年齢、郵便番号、現住所、株主番号
2. 同伴者のご氏名、性別、年齢、株主様とのご関係

<ご注意>

- 見学会は現地集合・現地解散となります。詳細は別途お知らせいたします。
- 参加費は無料ですが、現地までの往復交通費はご負担いただきます。
- 諸般の事情により内容を変更または中止させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- 見学ルートは階段や段差、狭い通路、屋外の移動等もあり、安全上の理由から、車イスをご利用のお客様及び支援を必要とされるお客様につきましては、見学コースを一部変更させていただきます場合がありますのであらかじめご了承ください。

※お一人様につきお申し込みは1回限りとさせていただきます。 ※同伴者は株主の方でなくても結構です。 ※株主番号は、同封の配当金計算書に記載されている9桁の番号をご記入ください。 ※応募多数の場合は抽選となりますので、あらかじめご了承ください。なお、当選者の発表は、当選者への当選はがきの発送をもって代えさせていただきます。 ※ご応募に際していただいた情報は、本見学会に限り必要な範囲でのみ利用いたします。

オモテ	ウラ
62円 144-0041	1. _____ 2. _____
東京都大田区羽田空港 1-6-5 第五総合ビル 空港施設(株)総務部 総務課 総務課 「株主様 施設見学会」宛	

役員紹介

取締役



代表取締役
会長
高橋 朋敬



代表取締役
社長
丸山 博



代表取締役
副社長
渡辺 俊隆



代表取締役
副社長
乗田 俊明



代表取締役
副社長
甲斐 正彰



専務取締役
永芳 利幸



専務取締役
星 弘行



常務取締役
足利 香聖



常務取締役
片平 和夫



常務取締役
小松 啓介



取締役
田村 滋朗



社外取締役
長峯 豊之



社外取締役
西尾 忠男



社外取締役
(独立役員)
杉山 武彦



社外取締役
(独立役員)
青山 佳世

監査役



常勤監査役
津口 峰男



常勤監査役
村石 和彦



社外監査役
(独立役員)
芝 昭彦



社外監査役
(独立役員)
岩村 敬

執行役員

上席執行役員
田村 滋朗

上席執行役員
大澤 寛樹

上席執行役員
高田 征彦

執行役員
外園 弘

執行役員
安田 隆一

執行役員
濱 隆裕

執行役員
安田 貴

執行役員
市瀬 敦夫

■ 会社概要

商号 空港施設株式会社(略称AFC)
AIRPORT FACILITIES CO., LTD.

設立年月 1970年2月

資本金 68億2,610万円

従業員数 121名
(2018年9月30日現在、連結)

主要取引銀行 日本政策投資銀行
りそな銀行
みずほ銀行
三菱UFJ銀行
三井住友信託銀行
三井住友銀行

■ 株式の状況 (2018年9月30日現在)

上場取引所 東京証券取引所市場
第1部(証券コード8864)

発行可能株式総数 124,800,000株

発行済株式の総数 52,979,350株

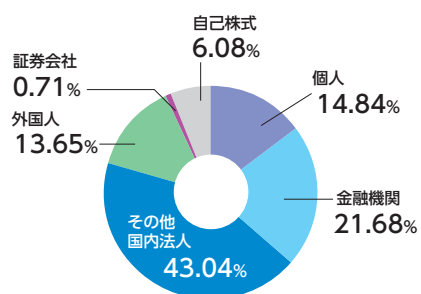
株主数 6,833名

単元株式数 100株

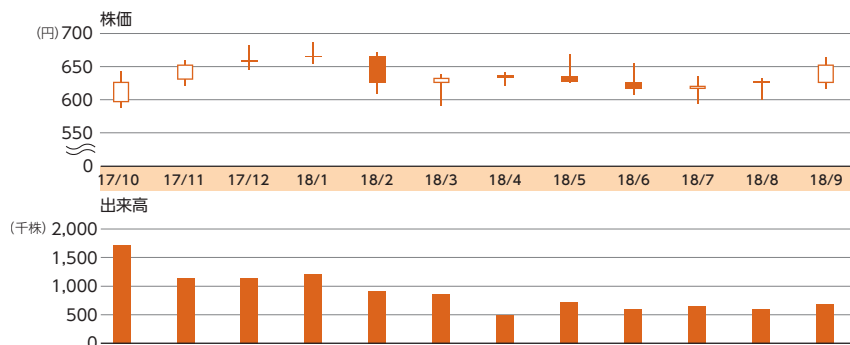
大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本航空株式会社	10,521	19.86
ANAホールディングス株式会社	10,521	19.85
株式会社日本政策投資銀行	6,920	13.06
MLI FOR CLIENT GENERAL OMNI NON COLLATERAL NON TREATY-PB	1,621	3.05
伴野 富男	1,315	2.48

所有者別分布状況



株価及び出来高(月足)



■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日、中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	TEL:0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国各支店で行っております。

●住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●「配当金計算書」について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

*確定申告をされる株主様は、大切に保管ください。

●配当金のお受取りについて

従来の銀行預金口座への振込みまたは株式数比例配分方式に加え、ゆうちょ銀行口座への振込みも可能となっています。ご利用いただく場合は、お取引の証券会社等にお申出ください。